

自己評価及び外部評価票

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2072400480		
法人名	社会福祉法人 麦の家		
事業所名	認知症グループホーム「麦の家ぶどうの木Ⅰ・Ⅱ」		
所在地	長野県上伊那郡中川村大草4559番地		
自己評価作成日	令和3年11月23日	評価結果市町村受理日	令和4年3月7日

※事業所の基本情報は、長野県介護サービス情報公表システムで閲覧してください(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	https://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhyou_pref_search_list_list=true
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	一般社団法人しなの福祉教育総研
所在地	長野県上田市下之条804-39
訪問調査日	令和4年1月13日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

社会福祉法人麦の家は、聖書の「一粒の麦」の理念に基づく社会福祉実践共同体を目指している。具体的には①個別・集団ケアを通して、入居者を個人として尊重する中で、その人にとっての居場所となるために、特に家族との関係を重視している。②平成21年6月には福祉型ホスピス棟を開設した。しかしながら、入居時より緩やかな、人生の終末期が始まるまでの考えの下に、継続的な認知症ケアを行っている。③その為に、麦の家開設当初より、専門社会福祉実践者の養成に力を入れている。毎月の職員勉強会では事例を中心に個別的な入居者との関わりを中心にケアを深めている。ここ2年間コロナ禍の中ではあったが、当初から家族との面会は関係が途切れることのないよう大切にしてきた。GHのみならず村内における地域ケアの拠点として、地域の障がい者等の相談支援事業にも力を入れ、広報誌を通じて様々な福祉の問題を提起するなど地域の中で更に活動を広げている。

【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点(評価機関記入)】

理念の実践に向けて、事例検討や入居者への傾聴の記録をつけるなど、入居者一人ひとりをより深く理解して支援する取り組みは、管理者等のアドバイスのもとで職員個々及びチームが成長することにもつながっています。介護計画については、誰もが同じ支援ができるように、より具体的な実施プログラムの作成、一週間単位のプランを立ててモニタリングを行うなど、入居者の思いや現状に沿った支援に努めています。また、開設当初から、家族との関係や地域との連携・福祉の向上に力を注いでいます。感染症が終息しない中、感染防止対策を図って、家族の面会、家族会や運営推進会議の開催、地区内の福祉施設との連携など、継続して行っています。事業計画を作成し、GHの運営だけでなく、村の介護予防、日常生活支援総合事業の取り組みや講演会の開催、相談事業等、多面的に活動を広げ地域の福祉拠点の役割を担っています。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します。ユニットが複数ある場合は、ユニットごとに作成してください。

ユニット名(麦の家ぶどうの木Ⅰ)		項目	取り組みの成果 (該当する箇所を○印で囲むこと)	項目	取り組みの成果 (該当する箇所を○印で囲むこと)		
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向をつかんでいる。 (参考項目：23, 24, 25)	○	①ほぼ全ての利用者の ②利用者の2/3くらいの ③利用者の1/3くらいの ④ほとんど揃んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています。 (参考項目：9, 10, 19)	○	①ほぼ全ての家族と ②家族の2/3くらいと ③家族の1/3くらいと ④ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)	○	①毎日ある ②数日に1回程度ある ③たまにある ④ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：2, 20)	○	①ほぼ毎日のように ②数日に1回程度 ③たまに ④ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)	○	①大いに増えている ②少しずつ増えている ③あまり増えていない ④全くいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている。 (参考項目：36, 37)	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働いている。 (11, 12)	○	①ほぼ全ての職員が ②職員の2/3くらいが ③職員の1/3くらいが ④ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごさせている。 (参考項目：30, 31)	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。	○	①ほぼ全ての家族等が ②家族等の2/3くらいが ③家族等の1/3くらいが ④ほとんどできていない
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている。 (参考項目：28)	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない				

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

ユニット名(麦の家ぶどうの木Ⅱ)

項 目		取 り 組 み の 成 果 (該当する箇所を○印で囲むこと)	項 目	取 り 組 み の 成 果 (該当する箇所を○印で囲むこと)
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23, 24, 25)	○ ①ほぼ全ての利用者の ②利用者の2/3くらいの ③利用者の1/3くらいの ④ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています。 (参考項目：9, 10, 19)
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)	○ ①毎日ある ②数日に1回程度ある ③たまにある ④ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：2, 20)
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)	○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている。 (参考項目：36, 37)	○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働いている。 (11, 12)
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)	○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごさせている。 (参考項目：30, 31)	○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている。 (参考項目：28)	○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない		①ほぼ全ての家族と ○ ②家族の2/3くらいと ③家族の1/3くらいと ④ほとんどできていない ①ほぼ毎日のように ②数日に1回程度 ○ ③たまに ④ほとんどない ①大いに増えている ○ ②少しずつ増えている ③あまり増えていない ④全くいない ○ ①ほぼ全ての職員が ②職員の2/3くらいが ③職員の1/3くらいが ④ほとんどいない ○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない ○ ①ほぼ全ての家族等が ②家族等の2/3くらいが ③家族等の1/3くらいが ④ほとんどできていない